

議会だより

第55号

平成29年10月31日発行



次世代を担う子どもたちが集結 (第3回子ども議会)

7月31日、第3回子ども議会を開催しました。子ども議員から、市の将来や課題などについて、提言や質問がありました。
(2、3ページ参照)



南あわじ市議会ホームページ
<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

主な内容

- 第3回子ども議会 P 2～3
- 第73回定例会の結果 P 4～9
- 一般質問 P10
- 議会活動日誌 P11
- 委員会調査レポート P12～15
- 新議員の紹介 P16



むらた たくと
村田 卓斗議員 (沼島小)

「沼島に眼科と耳鼻科の往診に来てほしい。また沼島に散髪屋がないので理容師に出張営業に来てほしい」



ふじもと たけろう
藤本 毅郎議員 (質集小)

「雨の日は野球の練習ができない。雨の日でも野球やサッカーができる室内練習場をつくってほしい」



夢 あふれる まちづくりを

7月31日、「第3回南あわじ市子ども議会」を開催しました。当日は、市内の各小学校の代表16人が子ども議員となり、「南あわじ市のまちづくりについて」をテーマに発言し、市議会議員が答弁を行いました。当日、約50人の傍聴者が子ども議員の熱い想いのこもった質問に耳を傾けました。



あべ ごうた
阿部 巨汰議員 (阿万小)

「色々なスポーツクラブに所属し、色々なスポーツを経験できるようなシステムをつくってはどうか」



はりたて
針立 いつき議員 (松帆小)

「子どもを産める病院を増やしてほしい」
「多くの人が集まるイベントを開催し、特産物の紹介を」



いけもと にしよ
池本 虹呼議員 (広田小)

「近くに公園をもっと増やしてほしい」
「川にゴミが捨てられているのを見かける。ゴミの処理について工夫してほしい」



うえだ はな
上田 はな議員 (倭文小)

「通学路の坂では車や自転車のスピードが速い上にカーブがあり危険である。安全・安心な通学路に」



ごうた こうせい
合田 呉世議員 (八木小)

「使っていない土地や田んぼを活用する方法はないのか。例えば、観光客の駐車場など」



しもかわ そうた
下川 颯大議員 (辰美小)

「コンビニなどの店が少ないので増やしてほしい」
「道を広くし整備すれば、移動しやすくなり、より便利になる」



はら そうた
原 颯太議員 (西淡志知小)

「学校の運動場を開放し、子どもや地域の人が集まって交流できる場として利用するのはどうか」



ながさわ のあ
長松 夢空議員 (福良小)

「防波堤をつくり津波対策を」
「もっと南あわじ市のPRを」
「たばこの禁煙対策を」



まえだ まいか
前田 菊花議員 (北阿万小)

「公園が少なく、道路で遊んでいる友達がいる。公園などの遊び場をもっと増やしてほしい」



あまの みき
天野 更咲議員 (櫻列小)

「地域の人と交流できる場をつくり、参加してくれたお年寄りの方にボランティアポイントを付与するのはどうか」



まつもと こういち
松本 康一議員 (湊小)

「安心・安全に遊べる公園がほしい。旧西淡庁舎の跡地に公園をつくってはどうか」



すのぶと みらい
榎本 望来議員 (神代小)

「鳴門のうずしおを世界遺産にする取り組みを強化したい。世界中のみんなにうずしおの魅力をってもらいたい」



nishino まひる
仲野 真優議員 (三原志知小)

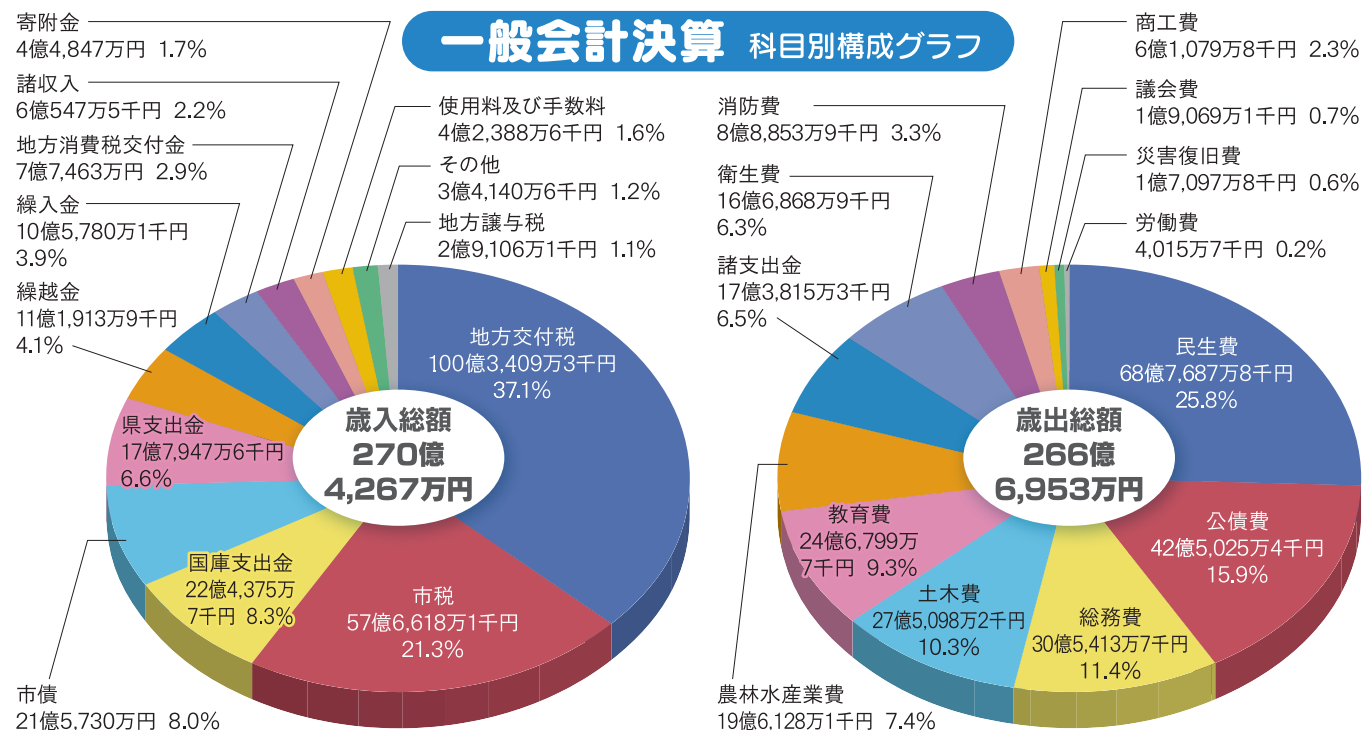
「街灯が少なく、暗くて危険な場所が多い。街灯の増設で安全で安心して暮らせる町に」
「清掃活動を呼びかけ美しい南あわじ市に」



さかい ゆき
坂東 佑月議員 (市小)

「不審者対策に防犯カメラや街灯の増設を」
「独居老人を学校行事に招く取り組みを広げたらどうか」
「子どもたちが多く集まり遊べる場を」

28年度決算を認定しました



歳入総額 270億4,267万円 - 歳出総額 266億6,953万円 = 差引 3億7,314万円

9月定例会の日程

8月28日	本会議 1日目 (議案上程ほか)
9月5日	〃 2日目 (一般質問)
〃 6日	〃 3日目 (一般質問ほか)
〃 11日	決算審査特別委員会 (決算審査)
〃 12日	〃
〃 13日	〃
〃 14日	〃
〃 19日	総務常任委員会 (議案審査)
〃 20日	産業厚生常任委員会 (議案審査)
〃 25日	本会議 4日目 (採決ほか)

第73回南あわじ市議会定例会が8月28日～9月25日の会期で開かれ、市長より29年度一般会計補正予算などの議案13件、28年度一般会計と特別会計などの決算15件、人事案件5件の提出があり、また、議会からは議案1件を提案し、審議しました。
主な議案の内容や質疑、採決の結果をお知らせします。

28年度決算 全15件を認定

28年度一般会計、特別会計、企業会計



▲ 4日間行われた決算審査特別委員会

人事案件

[敬称略]

■ 広田財産区管理委員の選任

同意 奥田 眞 (広田) 岡松幹夫 (広田)
楠 直樹 (広田) 多田宗儀 (広田)
秦 正幸 (広田) 野上雅一 (広田)
原田唯孝 (広田)

任期：平成29年10月1日～平成33年9月30日

■ 洲本市・南あわじ市山林事務組合議会議員の選任

同意 奥田 眞 (広田) 岡松幹夫 (広田)
楠 直樹 (広田) 多田宗儀 (広田)
秦 正幸 (広田) 野上雅一 (広田)
原田唯孝 (広田)

任期：平成29年11月11日～平成33年11月10日

■ 人権擁護委員候補者の推薦

適任 岡 一秀 (西淡志知)
原 博美 (津井)

任期：平成30年1月1日～平成32年12月31日

■ 固定資産評価審査委員会委員の選任

同意 藤本 昇 (賀集)

任期：平成29年9月25日～平成32年3月31日
(前任者の残任期間)

平成28年度決算15件は、決算審査特別委員会を設置して審査しました。
審査結果を意見・提言として取りまとめ、委員会審査報告を行い、事務事業を執行する上で十分反映するよう求めました。審査過程において出された主な意見・提言等は次のとおりです。

決算審査特別委員会
委員長／谷口博文
副委員長／熊田 司
委員 員／議長・監査委員を除くすべての議員

歳入

一般会計決算

▼ 滝川記念美術館の入館料

昨年度と比較し、入館料が減収となっており、県立美術館などから優れた作品を借用しての美術展など工夫した積極的な取り組みを講じ、入館料の増収に努められたい。



▲ 滝川記念美術館「玉青館」(松帆西路)

▼ 時間外勤務等

昨年ノ一残業デーを徹底した結果、時間外数は若干減少しているが、さらに事務の効率化に努め、引き続き、時間外勤務の削減に取り組まれたい。

▼ 公用車の管理等

公用車の利用にあたっては、統轄した公用車管理システムを利用するなど、利用の効率化を図り、公用車の削減に努められたい。
また、公用車の適正な車両メンテナンスを常時、行うとともに事故防止にも努められたい。

歳出

結婚促進事業

出生率をあげるには、まず結婚

▼クア施設

指定管理者制度で運営を行っているが、利用者数が減少している。サービスの充実を図り、多くの市民が利用しやすい環境づくりを再整備するよう指定管理者への指導を強化されたい。また、施設の点検については、温浴施設全体に目を行き届かせ、事故など起こらないよう細心の注意を期し、市民の健康増進のため運営するよう取り組まれたい。

▼水産振興事業

稚魚を中間育成する機能の充実を図り、放流する時期や方策、また適正な魚の質と魚価のバランスなどを漁業関係者と検討し、栽培漁業の充実に取り組みたい。魚礁投下後の効果調査においては、さらに研究を行い、継続的な事業として推進されたい。また、漁業者の後継者育成に力を注ぎ、水産振興の発展にも努められたい。

▼登校対策事業

不登校の児童や生徒に対する取り組みであるが、現在小中学校で不登校になっている児童や生徒の7割が適応教室にも通学できていない。子どもたちの意見が反映できる特別な組織を作るなどの手立てを行い、不登校の児童や生徒が一人でも多く、登校できるような方策を検討されたい。

▼観光戦略事業

淡路島観光協会や島内商工会等とともに、淡路島全体をPRしていく取り組みが望まれる。淡路島の四季折々な名所やブランド商品を積極的に売り込んでいく体制づくりを早急に構築し、自信のある名所、名品を淡路島全体で発信していくことに取り組みされたい。



▲淡路島の新食材「淡路島サクラマス」

▼シカ・イノシシ有害期間の捕獲事業

獣害対策として、有害期間中約千頭を捕獲し、農作物被害の減少につながり、一定の成果は得られている。しかし、捕獲後の処分として、廃棄処分を行っているシカ・イノシシを今後は再利用できるよう、ジビエ研究が進んでいる吉備国際大学などと共同研究を行い、有効活用に取り組みされたい。



▲捕獲されたイノシシ

●国民健康保険特別会計

30年度から運営主体が市から県へと移行し、広域化されるなか、

特別会計決算

■議決結果

賛成多数で認定（15件）

指定管理者に有限会社うめ丸

公の施設の指定管理者の指定（国民宿舎）

■議案内容

国民宿舎慶野松原荘の指定管理者に「有限会社うめ丸」を指定する。期間は平成30年4月1日から4年間。

■主な質疑

問 国民宿舎としての概念を持って営業をしていくのか。
答 公営的なサービスを提供しつつ、民間ならではの柔軟な対応を期待したい。

■討論

反対 原口 育大議員

■討論要旨

指定管理者に選定された「うめ丸」に異存はないが、応募を島内事業者に限定したことに納得できない。市長が信念をもって取り組む案件であれば、プロポーザル任せにせず、執行部提案するような積極姿勢を期待する。

■議決結果

賛成多数で原案可決

■歳入

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ1億8067万円を追加する。

■主な質疑

問 淡路ファームパークイングランドの丘基金取り崩し1千80万円の基金残高はいくらあるのか、また施設の改修における費用負担は。

■議決結果

賛成多数で原案可決

イングランドの丘基金を取り崩し

平成29年度南あわじ市一般会計補正予算（第3号）

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ1億8067万円を追加する。

■主な質疑

問 淡路ファームパークイングランドの丘基金取り崩し1千80万円の基金残高はいくらあるのか、また施設の改修における費用負担は。

■議決結果

賛成多数で原案可決

積立金の取り崩しをもって処理

28年度国民宿舎事業会計の欠損金の処理

■議案内容

国民宿舎事業会計の28年度欠損金1549万1520円を積立金の取り崩しをもって処理する。

■主な質疑

問 損失の原因は。
答 3つ要因があり、営業におけるスキルや知識など専門性の欠如に

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲指定管理者制度を導入する国民宿舎慶野松原荘（松帆古津路）

議決結果一覧

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、-は欠席)

Table with columns for proposer (市長), proposal name (議案名), decision result (議決結果), and individual council member votes (各議員の賛否). Rows include various budget items and administrative decisions.

市町村民税所得割額の算定方法を変更 幼稚園保育料等徴収条例の一部改正

■議案内容

子ども・子育て支援法施行規則の改正に伴い、幼稚園の保育料を決定するための市町村民税所得割額の算定方法を変更する。

■主な質疑

問 市町村民税所得割額の算定の主な変更点は。

答 ワンストップ特例制度による、

ふるさと納税の寄附金控除等を適用外とし、控除する前の所得割額で保育料を算定する。

問 現在、市内の幼稚園保育料は、3歳以上が無料となっているが、今回の改正によって影響はないのか。

答 保護者の負担に影響はない。

■議決結果

賛成多数で原案可決

土地改良事業分担金等徴収条例の一部改正

■議案内容

土地改良法等の一部改正に伴う条例改正。

■主な質疑

問 条例改正の理由は。

答 土地改良法の改正により、分担金徴収に関する部分の改正が必要になったため。

特別徴収金を徴収する場合とは。

問

答 圃場整備後、違法転用等によって補助金の返還が生じた場合であり、当事者に対して徴収を行う。

■議決結果

賛成多数で原案可決

いじめ問題対策連絡協議会等条例の一部改正

■議案内容

いじめ問題調査委員会の公平性及び中立性をより一層確保するため、庶務担当部署を教育委員会学校教育課から総務部総務課へ変更する。

■主な質疑

問 所管を変更した経緯は。

答 いじめの重大事案が生じた場

合、先に教育委員会部局において調査及び報告を行い、さらに不分な場合は、市長部局において再調査を行うが、その再調査を学校教育課が所管すると公平性に欠けるおそれがあるため。

■議決結果

賛成多数で原案可決

議会の議決すべき事件に関する 条例制定

■議案内容

「定住自立圏形成協定の締結、変更又は廃止に関することについて」新たに議会の議決すべき事件として定めるため制定する。

併せて南あわじ市議会基本条例第11条（議決事件の追加）の条文を整理する。

■議決結果

賛成多数で原案可決

一般質問 市政を問う

9月5日、6日の2日間にわたって、7人の議員が一般質問を行いました。
本号は質問項目のみ掲載させていただきます。
なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法

「市のホームページ」➡「南あわじ市議会」➡「録画放送」➡「一般質問の録画配信」

議会活動日誌

7月～9月の議会の活動状況について次のとおり報告します。

日	内容	議員
7月1日	慶野松原海水浴場海開き神事	(議長、総務委員)
7月2日	阿万海岸海水浴場海びらき	(議長、総務委員)
7月3日	議会広報広聴常任委員会	(議長、総務委員)
7月4日	総務常任委員会視察研修	(議長、総務委員)
7月8日	関空航路就航の記念式典	(議長、総務委員)
7月9日	消防団操法大会	(議長、総務委員)
7月10日	兵庫県議会議員公務災害補償組合議会臨時会	(議長、総務委員)
7月11日	東播・淡路市議会議長会定例会	(議長、総務委員)
7月12日	議会広報広聴常任委員会	(議長、総務委員)
7月13日	兵庫県連合自治会総会	(議長、総務委員)
7月14日	全国離島振興市町村議会議長会総会	(議長、総務委員)
7月18日	議会運営委員会	(議長、総務委員)
7月19日	兵庫県市町村職員年金者連盟南あわじ支部大会	(議長、総務委員)
7月21日	産業厚生常任委員会視察研修	(議長、総務委員)
7月23日	ふれあい文化芸能祭(カラオケ部門)	(議長、総務委員)
7月24日	議員協議会	(議長、総務委員)
7月25日	産業厚生常任委員会教育委員会との意見交換会	(議長、総務委員)
7月26日	洲本市・南あわじ市衛生事務組合議会臨時会	(議長、総務委員)
7月28日	淡路政経懇話会7月例会	(議長、総務委員)
7月29日	兵庫県人権教育研究大会	(議長、総務委員)
7月31日	子とま議会	(議長、総務委員)
8月3日	政治倫理条例に関する調査特別委員	(議長、総務委員)
8月4日	まこい会総会	(議長、総務委員)
8月15日	戦没学徒追悼献花式(主議員)	(議長、総務委員)
8月18日	議員協議会	(議長、総務委員)
8月19日	淡路島・南海島サツカ1交流事業大会	(議長、総務委員)
8月21日	総務常任委員会	(議長、総務委員)
8月22日	議会運営委員会	(議長、総務委員)
8月23日	淡路広域団体議会定例会	(議長、総務委員)
8月24日	産業厚生常任委員	(議長、総務委員)
8月25日	「食」まのり畜産共進会(全議員)	(議長、総務委員)
8月27日	文化協会創立10周年記念イベント	(議長、総務委員)
8月28日	議会定例会第1日	(議長、総務委員)
8月29日	議会議長会	(議長、総務委員)
8月30日	少年野球大会	(議長、総務委員)
8月31日	議会議長会	(議長、総務委員)

行政視察の受け入れ状況

月日	議会名	調査内容
7月25日	青森県青森市(会派)	郷土芸能の伝承
8月3日	愛知県豊橋市(会派)	あわじ島まるごと食の拠点施設
	沖縄県名護市	あわじ島まるごと食の拠点施設

質問議員 ※発言順	内容
木場 徹	1. 旧西淡庁舎跡地及び慶野松原から高速バス便の新路線を実現しよう 2. 県道を国道路線に指定替えし淡路島一周国道にしよう 3. 各地場産業の現状把握と振興策について
太田 康文	1. 災害対策について 2. 企業支援について 3. 学校教育について
蛭子 智彦	1. 西淡地域の振興について 2. 国保税の引き下げを改めて求める 3. 三原川水系河川改修計画の現状と課題について
吉田 良子	1. 公園・憩いの場の整備について 2. 町ぐるみ健診について 3. 平和への取り組みについて
原口 育大	1. 平成30年度に廃止される減反政策とこれからの農業について 2. 小学校の統廃合について 3. 介護予防・日常生活支援総合事業について
熊田 司	1. 観光について 2. 教育について 3. 防災について
川上 命	1. 火葬場の件について 2. 伊加利津井線について

一般質問

議会の動き

移住定住、就労相談事業
などを調査

総務常任委員会

▼市の総合的企画、調整
▼商工業及び観光の振興

第2次南あわじ市総合計画が策定された。当市で生まれ育ったことを誇りに思い、若い人が帰ってきたいと思いうような魅力の場、市内で生活できるような雇用創出の場の実現に取り組みたい。

▼市有財産の維持管理と財源の確保

市工事等の入札制度において、品質保持の観点より最低制限価格制度を導入しているが今後においても入札制度の見直しや分析など適正な価格を導く方策を検証されたい。

▼消防・防災対策の推進

夜間の避難時や、家が倒壊した場合でも避難できる道幅の確保など、地域と十分協議の上、安全な避難路整備を進められたい。

▼情報化の推進

ケーブルネットワーク

生涯現役促進地域連携事業
などを調査

産業厚生常任委員会

▼地域の子どもを守る体制づくり

地域全体で子育てに安心なまちであるという意思表示ができるような対策を検討されたい。

▼「淡路島たまねぎ」の生産量の安定化を

「淡路島たまねぎ」がブランドとして定着す



▲新たに下水道管を道路下に敷設する工事 (八木大久保)

▼下水道整備
費用対効果が著しく低い地域については、当初の計画を変更して、集合処理から合併浄化槽区域に変更する等の対応策を検討されたい。

委員会調査レポート

1年間の活動

9月定例会で各委員会の平成28年11月からの1年間の活動報告が行われました。その結果を報告します。

ク淡路の民間への移行後も新しいホットなニュース、魅力ある番組作り鋭意努力されたい。

■管外調査 (7月4日～6日)

●カムバックひょうご 東京センター

移住定住、就労相談事業

東京にいながら兵庫への移住と就労相談が受けられる施設の調査。

●千葉県旭市議会及び避難タワー施設見学

津波被害からの教訓を受けて

●(株)まるごとっぽん アンテナショップの現地調査

店舗の区画を借り淡路島自慢の特産品で市の魅力発信の場所となっている。

●千葉県大網白里市 住民協働事業

東北大震災による被害は死者14名、住宅被害は全壊336戸、他一部損壊含め3827戸。引き続き、復興事業の早期完了や機器の更新、施設の維持管理を行う。ソフト面では風

地域課題の解決を図るため住民団体が自主的・主体的に企画、実施する事業に対し支援している。3年間の事業終了後は、市の事業として継続しているものもあり参考にしたい。



▲東京浅草のアンテナショップを調査 (淡路島3市が共同出店している)

●島根県立古代出雲歴史博物館

新生活交通「雪舟くん」

●松帆銅鐸との同范関係・展示方法

事前登録によって、電話予約で自宅から行きたい場所まで送ってくれる交通体制は市民のニーズに合致したサービスである。

■管外調査 (7月19日～21日)

●山口県長門市

水産物のブランド化及び需要拡大事業

長門市は、漁協全体で水産物の供給基盤を構築している。本市としても水産物のブランド化に向けて漁協全体

●岡山県総社市

生涯現役促進地域連携事業

関係団体の連携により、高齢者と企業や地域団体との間で雇用につなげるなど、高齢者



▲生涯現役促進地域連携事業を調査 (岡山県総社市)

より読みやすい

議会広報紙に

議会広報広聴常任委員会

▼広報紙の発行

視察研修で広報紙の編集方法や紙面づくりの工夫点を調査し、次の点を改善した。①前のページほど読まれる割合が高いことから、表紙に取り上げた記事の内容を2ページ目に詳しく掲載した。②表紙にQRコードを掲載し、スマートフォン等から簡単に市議会ホームページにアクセスできるようにした。③ホワイトスペースや写真を多く取り入れ、読みやすい紙面構成とした。④議決結果一覧を全議員賛成の議案と



▲視察研修で紙面づくりのポイントを学ぶ委員(島根県安来市議会)

賛否の分かれた議案を分けて掲載し、見やすくした。
▼子育て学習・支援センター参加者との意見交換会
子育て世代から議会や市政に対する意見を聴くため、子育て学習・支援センター参加者との意見交換会を行った。

▼子育て学習・支援センター参加者との意見交換会

子育て世代から議会や市政に対する意見を聴くため、子育て学習・支援センター参加者との意見交換会を行った。

▼議会報告会

第8回議会報告会を福良地区公民館で開催し、32名の参加者があった。当日は、見やすい図版などを多数使いながら3月定例会で特に議論された事項について報告を行った。意見交換会では、議会や市政に対する多くの要望や意見を頂いた。これらの意見や要望、アンケートの集計結果は報告書としてまとめ、全議員及び市長に送付した。

この意見交換会では、10名が参加し、子育てをする保護者の視点からの南あわじ市子育て施策等についての意見を聞いた。参加者から頂いた意見や要望、アンケートの集計結果は、全議員及び市長に送付した。

議会活性化・議会改革の

先進地を調査

議会運営委員会

▼議会運営

平成28年11月22日以降、11回にわたり委員会を開催し、本会議の日程調整等の協議を行った。特に2月からは守本新市長、補欠選挙による新議員を迎えて、新たな体制のもと、円滑に議会運営が図れるよう調整を行った。



▲9月定例会で発言する守本市長

▼議会の会議規則、委員会に関する事項

政治倫理の確立と向上の原点に立ち返り、南あわじ市議会議員政治倫理条例の課題について調査研究を行うため、政治倫理条例に関する調査特別委員会の設置を行った。また、この調査研究のため、市議会では初めてとなる地方自治法第100条の2に基づく「専門的知見」のための議決を行うことを決定した。政務活動費の交付に関し、会派の所属議

員数に移動があった際の取り扱いを明確にするため「政務活動費の手引き」の一部に文言を追加した。また、南あわじ市議会基本条例の解説文章を分かりやすくするため、文言の一部修正を行った。
▼議長の間断に関する事項
管外調査で友好都市(大野市、糸魚川市)を訪問する際、これまでの交流の経緯やまちな歴史等を調査した。訪問により友好の絆を強めることができ、また議会運営についての先進的な取り組みを学ぶことができた。議員待遇者規則等の制定について、東播・淡路地域の各自治体での制定状況や待遇内容を調査し、協議を行った。また6月定例会において、全国市議会議長会表彰伝達を行った。

倫理規則・内規を改正

政治倫理条例に関する調査特別委員会

現行の議会議員政治倫理条例の課題を調査研究するため、本年3月に本委員会が設立され、5回にわたり調査研究を行った。8月18日に調査結果を全議員に報告し、規則の改正などを行い、9月25日に本委員会は調査を終えた。

■調査の経過

本年6月定例会において、市顧問弁護士である小田耕平氏に、地方自治法第100条の2「専門的知見の活用」に基づき調査を依頼することを議決した。

調査の中で議論では、現行の条例の基本となった全国一律のモデル条例は、議員報酬のみで専業として専門的に地方行政を担う活動ができる体制を整った自治体の規模を想定している。本市のように議員の選出母体が地

域における経済活動の担い手となって、本業を持ちながら兼業として議員の活動を行う規模の自治体においては、条例による制限の在り方が変わってくるなどの議論が交わされた。この結果、委員会では、本市の状況に照らした柔軟な運用として、現条例において形式的には違反する事案について、当該議員が議長に申しあげた場合、実質的には「その地位による影響力を不正に行行使して、自己の利益を図る

ものでない」ことを議会において確認し、議会として条例第7条(議員及び議会の措置)に基づく「必要と認められる措置」の対象としない判断をすることができる制度を設けることにした。



■南あわじ市議会議員政治倫理条例施行規則の改正(9月25日施行)

改正前	改正後	改正の目的
<p>(団体等及び長の範囲) 第2条 条例第3条第1項第6号(市から活動、運営に対する補助、助成を受けている団体等の長に就任しないこと)に係る団体等とは、南あわじ市より活動、運営に対し助成を受けている全ての団体をいう。</p> <p>2 新たに議員となった者については、条例第3条第1項第6号の規定は、その団体等の長の残任期間は適用しない。</p>	<p>(団体等の範囲) 第2条 条例第3条第1項第6号に係る団体等とは、南あわじ市より活動、運営に対し助成を受けている全ての団体をいう。</p> <p>2 前項に規定する団体は、市民交流センター単位未満は除くものとする。</p> <p>3 新たに議員となった者については、条例第3条第1項第6号の規定は、その団体等の長の残任期間は適用しない。</p> <p>(招集) 第10条 議長は、条例第3条(政治倫理基準)及び第12条(市工事等に関する遵守事項)の規定において、協議が必要な場合は、協議すべき事項を示して議員協議会を招集することができる。</p>	<p>団体の基準を市民交流センター単位以上としたので、市の助成を受けている小学校区未満の団体の長はできる。(単位自治会の長、老人会の単位クラブの長など)</p> <p>今回見直しにおいて、事例ごとに「議会」があらかじめ条例に対し適用除外すべきかどうかを協議する場を設ける。具体的には政治倫理条例施行内規に定める。</p>

■南あわじ市議会議員政治倫理条例施行内規の改正

改正前	改正後	改正の目的
	<p>第7条 規則第10条(上記)において、議員本人から、その内容が適用除外かどうか協議を求められた場合は、議長は議員協議会を招集することができる。</p> <p>2 前項の協議を求めるときは、議員は議員協議会開催申出書(別記様式)に必要な書類を添付し、申し出するものとする。</p>	<p>議長以外に議員本人から議員協議会を開催請求ができるようにする。</p>

改正後の条文及び会議録は南あわじ市議会ホームページで公開しています。

新議員の紹介

10月22日に行われた南あわじ市議会議員選挙の結果、次の18人が当選しました。任期は平成29年11月11日から4年間です。

(年齢順)

中村三千雄	阿部 計一	登里 伸一
北村 利夫	印部 久信	長船 吉博
吉田 良子	廣内 孝次	木場 徹
小島 一	久米 啓右	北条志津子
谷口 博文	土井 巧	原口 育大
熊田 司	蛭子 智彦	太田 康文

臨時会・定例会の日程

新議員の任期開始後、議長選挙や委員会構成等を行うため、11月下旬に臨時会が開催される予定です。また12月上旬から定例会が開催されます。

日程が決まり次第、南あわじ市ホームページでお知らせいたします。会議の傍聴が可能です。また、会議の様相を南あわじ市ホームページでライブ放送をしていますので、ご覧ください。

一部事務組合などの議会報告

平成29年7月～8月

淡路広域行政事務組合

▼第3回定例会

〈8月23日〉

平成28年度一般会計、特別会計決算を認定、平成29年度農業共済事業特別会計補正予算などを可決。

また、議長に岬光彦議員を選出、監査委員に松本英志議員の選任に同意。

谷口博文議員が「ふるさと基金の今後の活用について」の一般質問を行った。

財産取得などの議案を可決。

また、副議長に西村秀一議員を選出、監査委員に清水宏氏の選任に同意。

谷口博文議員が「消防力の基準について」の一般質問を行った。

淡路広域水道企業団

▼第3回定例会

〈8月23日〉

平成28年度事業会計決算を認定。

また、監査委員に清水宏氏の選任に同意。

野時夫氏の任命に同意。

洲本市・南あわじ市衛生事務組合

▼第2回臨時会

〈7月26日〉

組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正などの専決処分を承認。

また、議長に上田昌孝議員を選出、監査委員に笹田守議員の選任に同意。

淡路広域消防事務組合

▼第3回定例会

〈8月23日〉

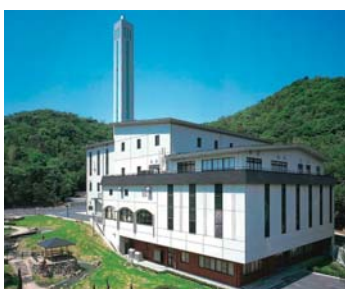
平成28年度一般会計、特別会計決算を認定、

南あわじ市・洲本市小中学校組合

▼第2回定例会

〈8月29日〉

教育委員会委員に狩



▶一般廃棄物焼却施設「やまなみ苑」(広田)